

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 8

2015年7月6日発行

7月の聖句「わたしは世の光である」(聖書 ヨハネによる福音書8:12)

チャプレン 池田 亨

一日のはじまりが日没ではじまる、これが古代ユダヤ教の時間の観念でした。夕暮れ、闇が深まってゆくなかで、はじまる、時の考え方の中には「闇から光へ」の救いへの導き、そして「闇の中の光」としての希望といった、実に聖書が指し示す神のメッセージがあるように思われます。

わたしたちは、悩み事、心配の種を抱えながら生きています。そのことは、子育てにおいて、よろこびとともに、きっとみんなが抱えていることでしょう。聖書は伝えます。大丈夫、どんな暗闇においてもわたしたちを照らし、導き、希望を与えてくださるお方として、世の光としてイエスさまは来られ、ともにいて、歩んでくださると。

わたくしも、悩み多き人間です。でも、聖十字幼稚園のこどもたちの笑顔を見ていると、その笑顔にキリストの光が映し出されているようで、希望と元気をいただいています。こどもたちは明日の世の希望です。感謝。

ネイチャーランド～自然の中でかがやくこどもたち～ 園長 菊地和子

4月から聖十字幼稚園にきて、毎日がびっくりすることの連続ですが、今までで一番おどろいたのは、なんとといっても『ネイチャーランド』です。

公教育の感覚では「3年に1回あるかどうか?」(…ないなあ)というぐらいの気合の入った『行事』を1か月に2回も!!

子どもたちも楽しみながら頑張っていますが、先生方、本当によく頑張っています。子どもが育つ過程で自然が何より大事だと心から理解していないとできないでしょう。

自然の変化を敏感に感じ取って夢中で遊ぶ子どもたち。こども本来の姿が、かがやいています。

利根別原生林ウオーキングセンター



今日の森で
気をつける
ことは...
お世話になっています。

白の襟付き
Yシャツ
ポロシャツ
長袖
(ダニが入ります。
ついておどろきに
見つけられる色)

森をあなどるなかれ

防虫ネット
(毎回よく洗って
干します)



日本手ぬい
虫が入らな
よう。
女の子
髪は
カサカサに
軍手
長ズボン
in
長靴

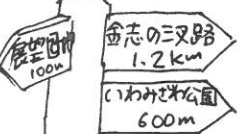
森までの道を
年長さんが本当に
上手に年少さんを
歩かせてくれます。

3歳児もかっこいい!

3歳にのびたばかりの小さな子でも
どんどん歩いていきます。丸太に登ったり
木でチャンバラごっこをしたりと活発です。



年中さん 年長さんは
山を登って岩見沢公園
まで3kmを歩いたり。



年中・年長さんはすごい!

ウオーキングセンターで
木の葉や枝や葉っぱ
作品を作ったりと
活動の幅が
広がります。

先週
よりもはっぱが
濃い色だ!

セミの
なきごえ
すじいね!



よく見つけてくるね



リスを見つけると大喜び。

虫のぬけ
がら!

どんどん
見つけ
ています。

巨大ミズ
女の子ども
平気

春ゼミ
(夏のより小さい)

念入りなダニチェック

お昼も済ませて園に戻って
からが又、大仕事。
全身チェック、脱いだ服チェック。
耳の中!女の子は髪をほどいて
くしを使って地肌も全て。



先生方は
真剣
そのもの

土肌を
くまなく!

抜け髪は
怪しむぞ!

子どもたちは
大はしゃぎ

大事にされているのか
伝わるの!裸足だ!

木のパワー

森に入ると なんともしない落ちついた気持ちになりませんか?
森は、人の自律神経を整えたり、免疫機能を高めたまま1ヶ月も持続させたり、ガンを防ぐNK細胞を増やしたり...と、人を元気で落ち着いた状態にしてくれます。今、森のニオイ良さや楽しさを矢張り、危険回避の方法を学ぶことで将来、この子達が普通の中高生のようスマホ漬け、パズドラ中毒になってしまう日か来ても(今、ほんとうにものすごい感があります)。どこかで人間本来のバランスを保ってくれると信じています。ずっと心身ともに健康で幸せでいてほしいです。